

わいわい、キヤーキヤー！！～「子どもと遊び」について考える～

ねらい

自分の子どもの遊びを振り返り、発達による遊びの変化やかかわり方を知り、大人ができることは何か考える。

準備物

学習者:ワークシート、筆記用具
主催者:名札、模造紙(またはカレンダーの裏紙)、フェルトペン

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
10:15 (5分)	受付(名札) 挨拶・ファシリテーター自己紹介 プログラムの趣旨説明 ルール説明	○各自名札を記入 ルール: みんなで話そう(一方的にしゃべらな 守秘義務、意見を否定しない、人の話 を聞く、時間厳守	※スケジュール の板書
10:20 (15分)	アイスブレイク ○引越しじゃんけん ①2人組を作りいすに座って向き合う ②自己紹介をしてじゃんけんをする ③負けた人は他の場所へ移動 ④勝った人は「おいでおいで」をしてき てもらう ⑤5回勝った人から順番に並ぶ グループ作り 順番に1～6の番号をつけ、同じ番号同 士でグループを作る	○お互いを知り合う ○和やかな雰囲気作りに配慮する 6人以内のグループになるように配慮	
10:30 5分×2+ @	<書き出しましょう> ○グループ内での自己紹介 ○ワークシートの記入	○子どもの遊び、好きだった遊びを0 歳の頃から思い出しながら書き出す ○自分が子どもだった頃の遊びを書 き出す	
10:45 (40分)	<考えましょう、出し合いましょう> ○情報交換 ○意見は出なかったがさせてみたい遊 びの意見を出す ○グループで一つの表にまとめる ○その中から子どもだけでできること、 大人がいないとできないことに分ける ○大人が必要なもののなかで、親一人 でできること、家族でできること、団体で できることに分ける(シールの色で分け ○意見交換 ○グループ発表	○全員に発言してもらう(パスあり) ○人の意見に途中で口出ししない	
	<学習を振り返りましょう> ○ファシリテーターよりのまとめ アンケートの記入		
11:30	終了・片付け		